

事業番号	04 04 12	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	産科医等確保支援事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト	4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト			課・室	医療推進課医師確保対策室		
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地 7-2 子育て先進県の実現域づくり			E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp		
		3 医療従事者の養成・確保		2 産科・小児科医療の提供体制の整備		実施期間	H21 ~	

1 事業の概要

目指す姿	分娩を取り扱う産科医及び分娩施設が減少していることから、分娩を取り扱う産科医・助産師に対する手当(いわゆる分娩手当)の支給を支援することにより、産科医等及び産科医療機関の確保を図る。 成果目標:人口10万人当たり産科医及び産婦人科医の数 8.9人(H22) ⇒ 8.9人以上(H29)																																				
現状(予算編成時)	○県内における分娩取り扱い医療機関数の減少(H13:68箇所→H25:45箇所) ○近年、産科医は増加しているものの依然として不足感が強く、引き続き産科医を確保する必要がある。 (長野県の産科医師数 H20:168名→H24:191名)																																				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 地域医療介護総合確保基金を活用し実施することが効果的である。 産科医等確保支援事業補助金交付要綱																																			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)																																				
	○補助事業実施施設(病院・診療所・助産所)を現状(H25:39施設)以上とする。 ○現状の分娩を取り扱う医療機関数(H25:45箇所)を維持する。																																				
	② 事業内容 (単位:千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H26事業実績</th> <th colspan="2">H26</th> <th>H27</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分娩手当支給への支援</td> <td>補助金</td> <td>補助基準額(1分娩当たり10,000円が上限)の1/3を補助</td> <td>52,191</td> <td>36,330</td> <td>46,972</td> </tr> <tr> <td>時間外の帝王切開術のための呼び出しに対する手当支給への支援</td> <td>補助金</td> <td>時間外の帝王切開術のための呼び出しに対する手当を支給した医療機関に対し、補助金を交付</td> <td></td> <td></td> <td>7,134</td> </tr> <tr> <td>国庫返還金</td> <td>直接</td> <td>H25事業確定に伴う返還金</td> <td>0</td> <td>813</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>52,191</td> <td>37,143</td> <td>54,106</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実施方法	H26事業実績	H26		H27	(当初)	(決算)	(当初)	分娩手当支給への支援	補助金	補助基準額(1分娩当たり10,000円が上限)の1/3を補助	52,191	36,330	46,972	時間外の帝王切開術のための呼び出しに対する手当支給への支援	補助金	時間外の帝王切開術のための呼び出しに対する手当を支給した医療機関に対し、補助金を交付			7,134	国庫返還金	直接	H25事業確定に伴う返還金	0	813	0	合計			52,191	37,143
項目	実施方法	H26事業実績	H26		H27																																
			(当初)	(決算)	(当初)																																
分娩手当支給への支援	補助金	補助基準額(1分娩当たり10,000円が上限)の1/3を補助	52,191	36,330	46,972																																
時間外の帝王切開術のための呼び出しに対する手当支給への支援	補助金	時間外の帝王切開術のための呼び出しに対する手当を支給した医療機関に対し、補助金を交付			7,134																																
国庫返還金	直接	H25事業確定に伴う返還金	0	813	0																																
合計			52,191	37,143	54,106																																

事業	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
		前年度繰越			
予算額	当初予算	50,546	52,191	52,191	54,106
	補正予算		-10,629	813	
	合計(A)	50,546	41,562	53,004	54,106
	一般財源			813	
Aの財源	県債				
	国庫支出金	50,546	34,552		
	その他	0	7,010	52,191	54,106
	決算額(B)	38,541	33,739	37,143	
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30
	概算人件費(C)	2,477	2,477	2,477	2,477
	概算事業費(B(A)+C)	41,018	36,216	39,620	56,583

項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
		事業実施施設数	39	38	
県内分娩取扱施設数	45	44	未達成	45	

目標に対する成果の状況	これまで本事業を活用していた医療機関が分娩休止を行った影響により、目標は達成できなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成27年度から、時間外に帝王切開術を行った医師に対する医療機関の手当についても支援を行うこととしており、引き続き、産科医の確保・定着及び産科医療機関の維持を図っていく。